

KÄRCHER

ケルヒャー業務用冷水高圧洗浄機

HD 7/15 M

取扱説明書



EASY!Lock

1 x 360°

この度はケルヒャー商品をお買い上げ頂きまして誠に有難うございました。
ご使用に先立ち、取扱説明書をよくお読みいただき安全に正しくご使用ください。
お読みになられた後は、本書をすぐに取り出せる場所に保管してください。



注意

清掃は自己責任において行なうこと
万一洗浄対象物に変色、変形、破損などが生じた場合もしくは正しく操作をせずに
ケガ等を負った場合、当社では一切の責任を負いません。

HD 7/15 M
202104

*この商品は組み立てが必要です。

もくじ

使用上の注意	3 ~ 6
各部名称	7 ~ 9
ご使用前の準備	10 ~ 13
使用方法	14
作業終了	15
メンテナンス	16
凍結の防止対策	17 ~ 18
トラブルシューティング	19
仕様	20
お問い合わせ先・修理	21
ユーザー登録・保証	22
補修部品	23
各種アクセサリーの接続について	24

※ 本書に掲載されている図、画像と現物が異なる場合がございます。 ご了承ください。

環境保護

梱包材はリサイクルすることができます。

運用で回収したごみ

環境規制に従い廃棄してください。

電気・電子機器には貴重な、リサイクル可能な材料が含まれており、
取扱いや廃棄が不適切な場合、健康や環境に脅威を与える可能性があります。
回収したゴミに右のマークの付いている場合は家庭ごみと一緒に廃棄出来る
場合があります、管轄の地方自治体に確認してください。

産業廃棄物

地方自治体の規制を遵守してください。

産業廃棄物は家庭ごみとして処理できません。

有効な安全データシートに従い梱包資材を廃棄してください。

車両の廃棄処分

車両には、貴重なリサイクル資材が含まれています。

車両の処分に関しては廃棄物管理会社と協力することをお勧めいたします。



使用上の注意

◎ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視し誤った取り扱いをすると、「死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。



注意

この表示を無視し誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容」を示しています。



この記号は「してはいけないこと（禁止）」を示します。



この記号は「必ず実行してほしいこと」を示します。



ご使用時の警告



子供には触らせないこと
けがや事故につながる場合があります。

操作未熟者は作業を行わないこと
身体的、感覚的または精神的能力が制限されている人、経験が不足している、
または知識が不足している方々の清掃用として設計されていません。

飲酒時には絶対に操作しないこと

危険物や火気のある場所で使用しないこと
火災の原因となります。

防爆エリアにて使用しないこと
火災の原因となります。

改造禁止
火災、感電、けがの原因になります。
ケルヒャー純正部品以外の、機械の性能や機能に適さない部品を使用しないでください。

人体に向けて高圧水を使用しないこと
皮膚の裂傷、失明、難聴などになる場合があります。

危険物を洗剤の代わりに補給、使用しないこと
灯油、ガソリン、オイル、ワックス、塗料などの油性の液体や薬品を補給、使用しないでください。火災や爆発の原因となります。

異種洗剤を混ぜないこと
酸性洗剤とアルカリ洗剤を混ぜないでください。

殺虫剤・農薬・肥料の散布には使用しないこと



作業に適した服装、防護衣を着用すること
事故の回避、けがの防止の為着用してください。

汚染された可能性のある場所を洗浄する場合はマスクやゴーグルなどの適切な防護
具を身に着けること
汚染物質が飛散し人体に悪影響を生じる場合があります。

修理はケルヒャーのエンジニアまたはケルヒャー認定技術者が行うこと
お客様での修理は事故の原因となります。ケルヒャーサービスフロント（P23 記載）
へご連絡ください。
サーボプレス（圧力調整用アクセサリー）は使用出来ません。

純正アクセサリー、補修部品を使用すること
純正アクセサリーおよび補修部品以外を使用した場合、重大な不具合や事故の原因
となりますので使用しないでください。

動作に不具合が有る場合は使用しないこと
不具合に伴う弊害が発生し損害を生じる原因となります。

安全装置を取外さないこと
お客様の安全を確保するための装置です。
安全装置を変更したりバイパスしたりしないでください。



電気に関する警告



本体、電源プラグに水をかけないこと
感電する場合があります。

濡れた手で電源プラグを触らないこと
感電する場合があります。

本体、電源プラグに高圧水をかけないこと
漏電が生じる場合があります。

電源ケーブルに異常がある場合は使用しないこと
発火や感電の原因となります。

例えばケーブルの折れ曲がりやつぶれプラグの変形がある場合は使用を中止し
ケルヒャーサービスフロントへ有償修理を依頼してください。

たこ足配線をしないこと

ブレーカー容量以上の複数の電気製品を同じコンセントで使用した場合ブレーカー
が作動します。

延長ケーブルは出力に適合したものを使用すること

規定に満たない延長ケーブルを使用した場合、電源ケーブルやプラグが損傷し発火
の原因となります。

延長ケーブルの仕様は P13 をご確認ください。

交流 200V 三相電源を使用すること

異種電圧で作動させた場合、火災の原因となります。製品銘板に記載された周波数
でご使用ください。50Hz と 60Hz は共用できません。

適合した漏電ブレーカーを設置すること

アース不良が生じた場合、作業者を保護することができます。

電源プラグを確実にコンセントに接続すること

接続が不十分な場合、ショートし発火の原因となります。

アースを接続すること

アースが無い場合は電気工事業者に第 3 種接地工事の施工を依頼してください。

また、水道管、ガス管、電話線、避雷針のアースには絶対に接続しないでください。





ご使用時の注意



火気のそばに置かないこと
本体の変形や発火の原因になります。

使用アクセサリーに異常がある場合は使用しないこと
けがや事故、機械の故障の原因となります。
変形や損傷のある場合は使用を中止して異常のない物と交換してください。

サーボシステムは使用しないこと
誤動作・ブレーカーの作動が生じます。

摩擦の強い床面で高圧ホースを引きずらないこと
破損の原因になります。
高圧ホースを動かす時はゆっくり行ってください。

使用中に本体または高圧ホースが異常に振動している場合は使用を中止すること
ケルヒャーサービスフロントへ有償修理を依頼してください。



給水温度は最高 60°Cまで
常時 60°Cを超える水を給水すると機械が壊れる場合があります。
※但し、給水温度が 40 ~ 60°Cでは加圧で温度が上がる場合があります。

周囲の安全に注意して使用すること

アクセサリーはしっかり保持すること
高圧水が吐出される瞬間に反動が生じます。

機械から離れる場合はスイッチを切ること
作業を中断・作業を終了する場合はスイッチを切り、トリガーガンの安全ロックを
かけてください。

スプレーランスやノズル等を脱着・交換する際はスイッチを切ること

作業を一時的に中断する場合はトリガーガンの安全ロックをかけること
誤って高圧水が吐出され、けがや事故の原因となります。

溜め水を使用する場合は適正な自吸用アクセサリーを使用すること
ポンプ損傷の原因となります。
フィルターや自吸用ホースは別途ご購入ください。

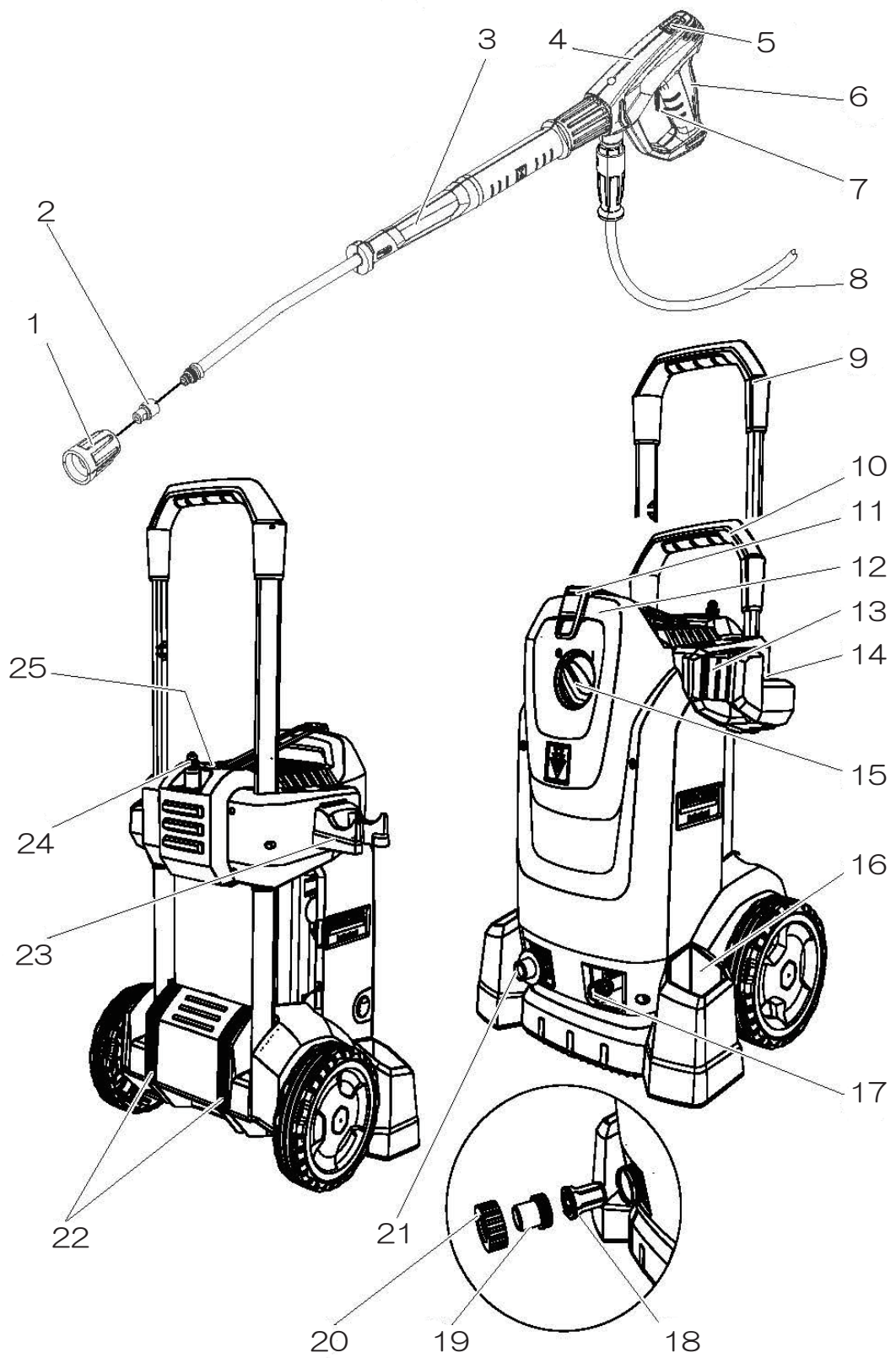
高圧ホース、トリガーガン、スプレーランス、ノズルは確実に取り付けること
取り付けや接続が不十分で緩みがある場合、使用中に外れたり水漏れやOリング
(ゴムパッキン) 損傷の原因となります。
使用前に毎回、必ず接続部分に緩みが無いか確認してください。

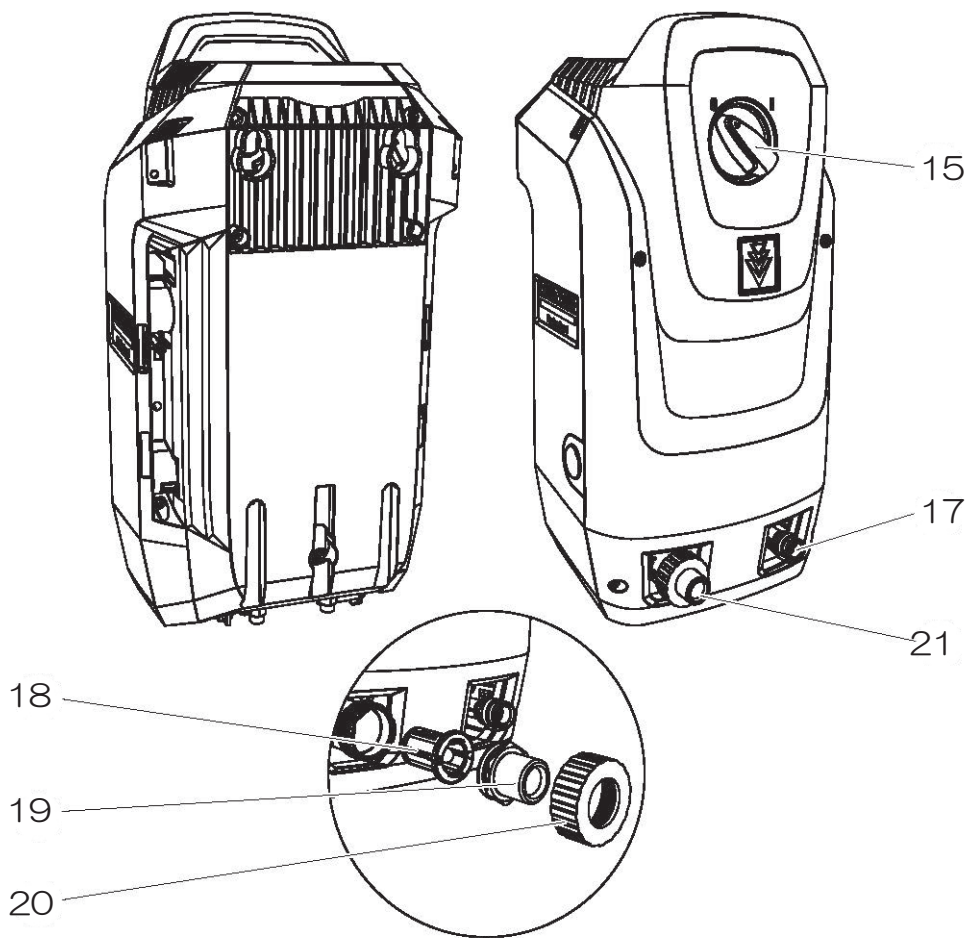
高圧ホースは真っ直ぐに伸ばした状態で使用すること
破損の原因となります。
巻いた状態や曲がりのある状態で使用しないでください。

定期点検契約を行いましょう。

統計的に定期点検を行事により運用効果が高まります。
故障発生後の費用は定期点検により事前対応提案の約 3 倍の修理費用がかかり、
修復までの車両休眠時間は約 8 倍の時間を要します。
定期点検をご契約いただく事により
修理費用の抑制、無可動時間を抑制し、車両寿命が伸び、運用効率が格段に向上
します。

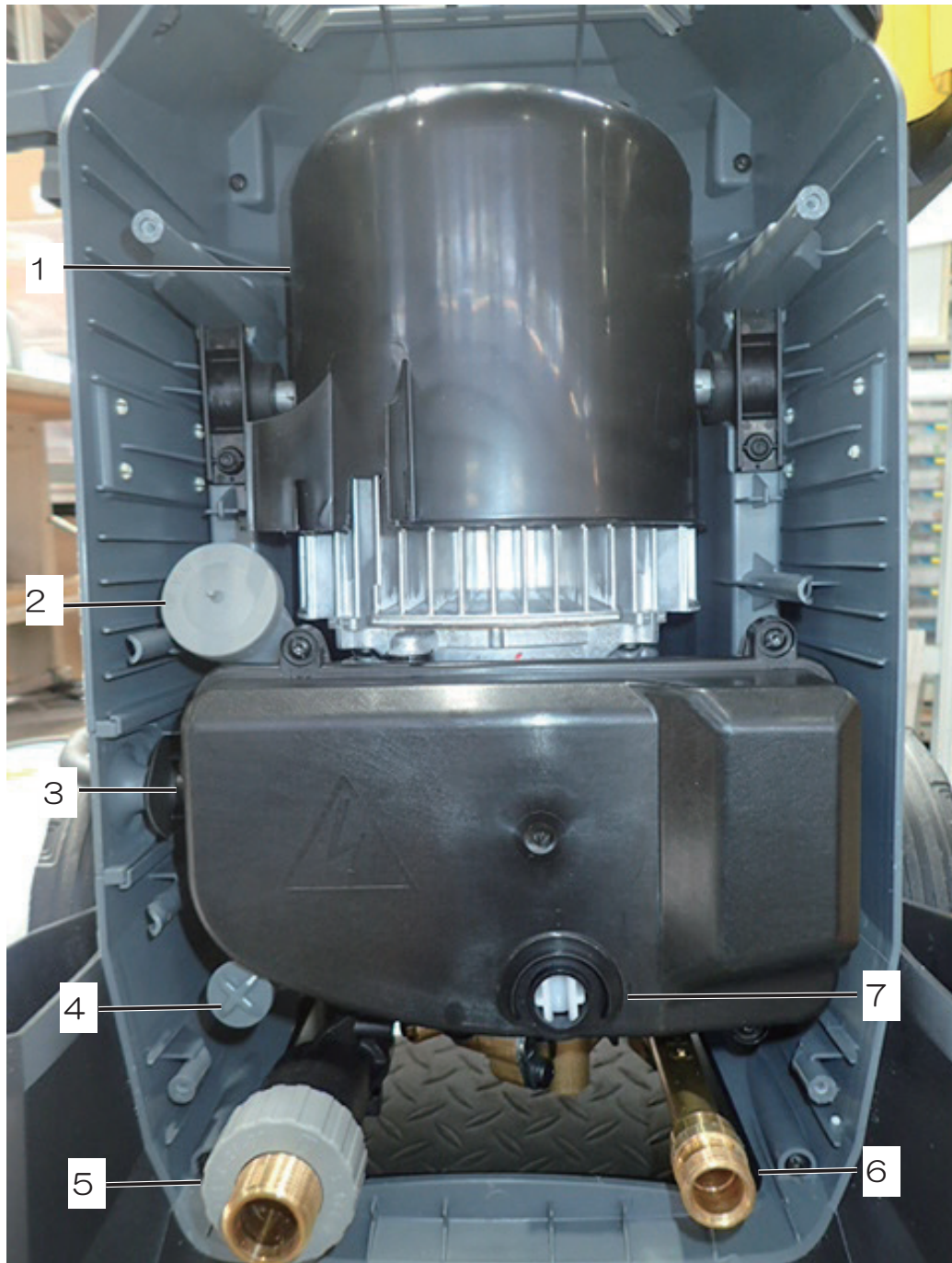
各部名称





- | | | | |
|----|------------------|----|-----------------------|
| 1 | ノズルホルダー | 15 | 電源スイッチ |
| 2 | ノズル | 16 | スプレーランスホルダー (下部) |
| 3 | スプレーランス | 17 | 高圧ホース接続口 |
| 4 | トリガーガン | 18 | フィルター |
| 5 | 安全ロック | 19 | ホース口 |
| 6 | トリガー | 20 | ナット |
| 7 | 安全レバー | 21 | 給水口 |
| 8 | 高圧ホース | 22 | スタンド |
| 9 | ハンドル (伸ばした状態) | 23 | 洗剤ノズル用ホルダー (オプション品) |
| 10 | ハンドル (縮めた状態) | 24 | 表面クリーナー用ホルダー (オプション品) |
| 11 | ストッパー | 25 | ハンドルロック (高さ調整) |
| 12 | ケーブルクリップ | | |
| 13 | スプレーランスホルダー (上部) | | |
| 14 | ノズルホルダー | | |

各部名称 本体内部



- 1 モーター
- 2 ポンプオイルタンクキャップ
- 3 電源 BOX
- 4 ポンプオイルドレインホース
- 5 給水口
- 6 高圧ホース接続口
- 7 電源スイッチ

ご使用前の準備

この項目の記載内容は、ご購入後初めてご使用になる場合だけでなく、次回以降のご使用の際にも行う内容が含まれております。



注意

- 高圧ホースの取り付けに緩みがないことを確認してください。
- 高圧洗浄機の電源を切って作業してください。
- トリガーガンのレバーを握らずに操作してください。



＜高圧ホースの接続＞

■ 本体側

高圧ホースのリングに脱落、損傷がないことを確認し高圧ホース接続口に接続してください。
約1～2回転で固定します。



■ ガン側

1. トリガーガンの高圧ホース差し込み口に高圧ホースを差し込んでください。

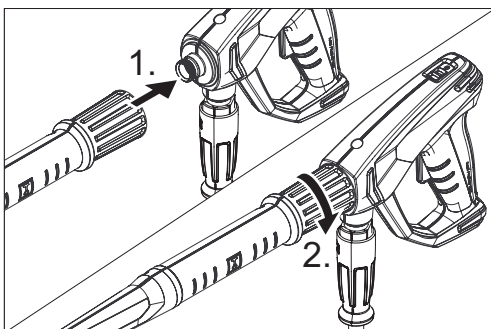


2. 高圧ホース端部のナットを止まるまで回してください。
約1.5回転で固定します。

高圧ホース端部のナットを緩みがないよう、しっかりねじ込んでください。

■ 高圧ホースを長くしたい場合

別売の延長高圧ホース（10m / 20m）と接続カップリングをご使用ください。



＜スプレーランスの接続＞

1. トリガーガンにスプレーランスを差し込みます。
2. スプレーランスの端部（ナット）を止まるまで回してください。約1回転で固定されます。



安全ロックを前方にスライドし、トリガーをロックしてください。



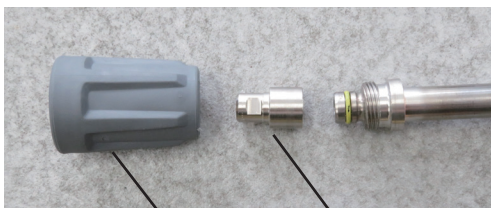
<ノズルチップの取り付け>

スプレーランスノズル挿入部位のOリングに損傷がないか確認してください。



ノズルチップの側面切欠き位置により高圧広角水流の向きが変わります。

ノズルチップの水流を洗浄方法に合わせた後、ノズルホルダーで固定してください。



ノズルホルダー ノズルチップ

ノズルホルダーを回し、固定してください。
約1回転で固定出来ます。

<水道栓との接続>



1. 本体側カップリングを本体の給水口に取り付けます。
2. 給水ホースのカップリングを給水ホースに取り付けて本体側カップリングにしっかり接続し、給水ホースの另一端を水道栓に取り付け、ホースが外れない様にホースバンドで給水ホースと水道栓を固定します。(ホースバンドはドライバーなどの工具でしっかり締めてください。)

【当機を使用するのに必要な水量の目安】
10Lのバケツが約45秒以下でいっぱいになるくらいの水量が必要です。

【標準付属品以外の給水ホースを使用する場合】
仕様：内径18mmメッシュ入り・耐圧ホース
長さ：7.5m以上のホースを別途ご購入ください。



注意 水道給水量が目安水量よりも少ない場合は使用しないこと

<溜め水から自吸する場合>

<注意>

付属の給水ホース・本体側カップリングは自吸で使用できません。

※ 溜め水から自吸する場合、オプションの自吸用アクセサリーを別途ご購入ください。

【自吸に必要なオプションアクセサリー】

- ・ 自吸用ホース 7.5m 注文番号：4.440-207.0
- ・ 自吸用ホース先端側フィルター 注文番号：4.730-012.0
- ・ 本体側フィルター 注文番号：2.637-691.0

【自吸用アクセサリーの接続イメージ】



1. 本体の給水口に本体側フィルターを取り付けます。
※ 本体側カップリングが取り付けられている場合は取り外してから本体側フィルターを取り付けてください。
2. 自吸用ホースに自吸用ホース先端側フィルターを取り付けます。自吸用ホースに呼び水（ホースを水中に沈め内部の空気を全て抜きます）をした後、ホース端部を指で塞ぎ本体側フィルターへ素早く取り付けてください。
※ 呼び水を行うと短時間にポンプへ水を供給できます。
※ 自吸用ホース先端側フィルターは水中で立てた状態にしてください。
3. スプレーランス先端からノズルを取り外します。電源プラグをコンセントに接続してスイッチを【I】に回します。
4. トリガーガンの安全ロックを解除してトリガーを握り、洗浄水を吐出します。
※ トリガーを握ってしばらくは内部の空気が抜けるまで、水の量や圧力が安定しません。水の吐出が安定してからノズルを取り付け、洗浄作業を行ってください。



注意

自吸する場合には、必ず自吸用アクセサリーを使用してください。
自吸用水に適したフィルターを使用してください。
ラッカー、シンナー、ガソリン、オイルや汚染された水を自吸用水として使用しないでください。
本体よりも水面が低い場合の水面と本体ポンプ吸引口の高低差は最大0.5 mです。

<電源の接続>



1. 電源ケーブルを完全に伸ばし、電源プラグをコンセントにしっかり差し込みます。



注意

交流 200V 三相電源以外で使用しないでください。
製品銘板に記載された周波数でご使用ください。50Hz と 60Hz は共用できません。
仕様に適した漏電ブレーカーを設置してください。
延長ケーブルを使用する場合は下記の線径を満たす防水プラグ付ケーブルを使用してください。

ケーブル長 10m まで : 2.0mm²
30m まで : 3.5mm²
30m を超える場合 : 使用できません

<ハンドルの高さ調整>



ハンドルロック (高さ調整)

1. 本体上面のハンドルロック (高さ調整) を押しながらハンドルを上下し、使いやすい高さに調整します。
2. ハンドルロックを離しロックさせます。

使用方法



本機には自己診断回路が組込まれています。
取扱を誤った場合、自己診断回路に誤作動を生じる場合があります。
必ず取扱説明書の手順に準じて作業してください。



警告

人に向かって高圧水を噴射しないでください。
高圧水が人体に触れた場合、裂傷、失明、火傷の原因となります。
本機作動時は、常に回りの安全を確認しながら作業を行ってください。
トリガーガンとスプレーランスをしっかりと保持してください。

注意

洗浄対象物に適した温度、吐出圧力で作業してください。
作業を中断、終了する時には必ずスイッチを切り、トリガーガンを握って残圧を抜いてからロックをかけてください。

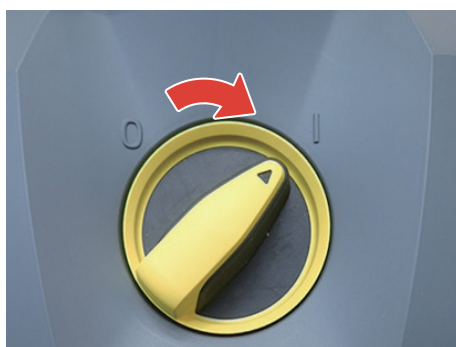
＜トリガーガンの使い方＞



安全レバーを指で押し込んでから手のひらでトリガーを押し込むと高圧水が吐出されます。
安全レバーとトリガーが押し込まれた後は、安全レバーを離してもトリガーが押し込まれている間は高圧水が連続して吐出されます。

※ ロックがかかっている場合はトリガーが押し込めない状態になります。作業時のみロックを解除し、作業を行わない時はロックをかけてください。

トリガー



1. 水道栓を開けます。
2. スイッチを【I】に回すと電源が入ります。
※ 本体から音が数秒出て止まりますが、故障ではありません。



3. トリガーガンのロックを解除します。
4. トリガーガンとスプレーランスの樹脂部分をしっかりと握り、洗浄作業を行います。
※ トリガーガンを握り始めてからしばらくは、高圧ホース内部などに空気が残っているため、ノズル先端から吐出される水量や圧力が安定しません。空気が抜けきると安定した高圧水が吐出されるようになります。

【注意】

作業中にノズルの吐出角度を変更する際は、必ずトリガーガンを放し、ロックをかけた状態で行ってください。

作業終了



1. スイッチを【0】に合わせて電源を切ります。



2. 水道栓を閉め、給水ホースを本体から外します。



3. トリガーガンを握り、残圧を抜きます。

4. トリガーガンのロックをかけます。



5. トリガーガンをハンドルのホルダーに置きます。

6. 電源プラグをコンセントから引き抜き、電源ケーブルや高圧ホースをまとめ、保管します。



注意


高圧ホースや電源ケーブルはねじれた状態で保管しないでください。

風雨がかからない場所で保管してください。

凍結の恐れが無い場所で保管してください。

凍結する恐れがある場所で保管せざるを得ない場合、必ず凍結防止措置を実施してください。(P17 「凍結の防止対策」をご参照ください。)


メンテナンス



注意 メンテナンスを行う際は必ず電源プラグをコンセントから外した状態で行ってください。
残圧は抜いた状態にしてください。

＜本体のお手入れ＞

本体外観の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤に浸したやわらかい布を固くしぼって拭き取ってください。



注意 ガソリン、シンナー、ベンジン、掃除用・殺虫用・整髪スプレーなどをかけないでください。破損、変質、変色の原因となります。

＜メンテナンススケジュール＞

点検箇所	点検項目および実施作業	点検頻度		
		作業ごと	週1回	年1回または500作業時間
電源ケーブル	・損傷の有無 ⇒損傷している場合はサービスフロントへご連絡ください。	●		
高圧ホース	・被膜の損傷の有無、Oリングの摩耗の有無 ⇒損傷や摩耗している場合は交換してください。	●		
清水フィルター	・汚れ、詰まりの有無 ⇒汚れや詰まりがある場合は清水で洗い流してください。		●	
ノズル	・摩耗の有無 ⇒摩耗している場合は交換してください。			● (年1回の交換を推奨) <small>※水質や使用環境により変動します。</small>
ポンプオイル	・ポンプオイルの交換 ⇒ケルヒャーサービスフロントへご依頼ください。			●

ケルヒャーによる有償点検も行っております。
詳細はケルヒャーサービスフロントへお問い合わせください。



＜清水フィルター＞

給水口内部にある清水フィルターを取り外します。
フィルターに汚れや詰まりがある場合は清水で洗い流します。

凍結の防止対策



注意

凍結の恐れが無い場所で保管してください。
凍結する恐れがある場所で保管せざるを得ない場合、必ず凍結防止措置を実施してください。ポンプ破損の原因となります。
不凍液の廃棄は地方自治体の法規にもとづき行うこと

<不凍液を使用する場合>



※別途ご用意ください。

- ・ 不凍液 : 10L
- ・ 清潔なポリタンク 1個
- ・ ホースシステム 1個
(注文番号 : 2.640-492.0)
- ・ ホースバンド 1個
(ホームセンター等でご購入ください)
- ・ 内径 18mm の給水耐圧ホース 1.5m
(ホームセンター等でご購入ください)

給水ホースにホースシステムを差し込み、ホースバンドでしっかり固定して不凍液用ホースを作成します。



1. 給水口に本体側カップリングが付いている場合は取り外し、不凍液用ホースのホースシステムをしっかりと取り付けます。



2. 不凍液を入れたポリタンクに不凍液用ホースを挿入します。



4. 高圧ホースを本体の高圧ホース接続口に接続し、トリガーガン、スプレーランスを接続します。ノズルは取り外した状態にしてください。
5. 電源プラグをコンセントに接続し、スイッチを【I】に回します。



6. トリガーガンのロックを解除して不凍液がスプレーランス先端から出てくるまで水を吐出します。



7. スイッチを【0】に合わせて電源を切ります。
8. トリガーを握って残圧を抜きロックをかけます。
9. トリガーガンをハンドルのホルダーに置きます。
10. 給水口から不凍液用ホースを取り外します。
11. 電源プラグをコンセントから引き抜き、電源ケーブルや高圧ホースをまとめてください。
12. 給水口に異物・ゴミが入らないよう養生を行ってください
13. 凍結しない屋内で保管してください。



【不凍液を再利用する場合】

不凍液を回収する容器をご用意ください。

1. 水道栓から接続した給水ホースを本体の給水口に接続し、水道栓を全開にします。
2. 高圧ホース、トリガーガン、スプレーランスを本体と接続します。ノズルは取り付けません。
3. スプレーランスの先端を回収容器に向け、トリガーガンのロックを解除して不凍液が混ざった水がスプレーランス先端から出なくなるまで水を吐出します。
※ この時、スイッチは入れないでください。(給水圧で不凍液を回収する為です。)



注意

回収した不凍液は再度使用できませんが、回数を重ねる毎に不凍液の濃度が薄くなりますので、定期的に濃度の確認と調節を行ってください。
回収容器にゴミや異物などが混入しない様に保管してください。

トラブルシューティング

問題	想定される原因	対策
本体が動かない	電源プラグが接続されていない	電源プラグをコンセントに接続してください。
	スイッチが入っていない	スイッチを入れてください。
	規格外の延長電源ケーブルを使用している	規格に合った延長電源ケーブルをご使用ください。
圧力が低い、上がらない	ノズルが詰まっている	ノズルの詰まりを取り除いてください。
	給水量の不足	<ul style="list-style-type: none"> 給水ホースの接続や給水量に異常が無いか確認してください。 高圧ホースが正しく接続されているか確認してください。
	清水フィルターが詰まっている	洗浄して詰まりを取り除くか新しいフィルターに交換してください。
	ポンプから水漏れ	ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。
本体が脈動する	ノズルの詰まり	<ul style="list-style-type: none"> ノズルの詰まりを取り除くか新しいノズルに交換してください。 高圧ラインが正しく接続されているか確認してください。
オイルが漏れている	オイルが漏れている	ケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。
本体の下部から水が漏れている	水が漏れている	毎分3滴程度の漏れは問題ありません。それ以上に水が漏れている場合はケルヒャーサービスフロントへご連絡ください。

対策を行ってもトラブルが改善されない場合はケルヒャーサービスフロントへお問い合わせください。出張訪問は全て有償となります。

仕様

HD 7/15 M 仕様一覧	
電源	200 V 三相 50 Hz/60 Hz 別
モーター出力	3.8 kW
電流値	20 A
吐出圧力	15 MPa
吐出水量	700 L/h
最高給水温度	60 °C
自吸可能高さ	0.5 m
寸法（長さ × 幅 × 高さ）	455 × 400 × 970 mm
本体質量	32 Kg
ノズルサイズ	040
騒音値	95 dB (A)
電源コード	5 m
<標準装備品>	<標準装備品>
高圧ホース 10 m	1 本
トリガーガン	1 個
スプレーランス 840 mm	1 本
ノズル	1 個
給水ホース 7.5 m（給水部品付）	1 式
ホースバンド	2 個
ワンタッチカップリング（本体側）	1 個
ワンタッチカップリング （逆止弁付ホース側）	1 個

※仕様・外観は、開発・改良により予告なく変更する場合があります。
※ホース・コード類の長さに関して、実寸を±5%の範囲で設定しております。

修理のご用命は弊社ホームページをご覧ください、
申し込みフォームからご依頼ください。

https://www.kaercher.com/jp/service/support_pro/repair_menu.html

この取扱説明書の製品は、「中・大型機」になります。
弊社支店への持ち込み修理と出張修理サービスが対象です。
※修理費用については予告なしに変更する事があります

お電話での修理のお問い合わせは
サービスフロント（修理受付）

受付時間 9：00～17：00

月曜日～金曜日（祝日、当社休日を除く）

TEL：0570-78-3140

ユーザー登録・保証

ユーザー登録をお願い致します。
ケルヒャー ジャパン株式会社では十分なアフターサービスを提供するために当社業務用製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。



<ユーザー登録をいただいたお客さま限定>

ご購入日から1年間の保証期間を
ご購入から2年間に延長いたします。

そのほか、お得なキャンペーンや新製品のご案内を
お送りします。ぜひご登録ください。

<注意>

製造時に起因した不具合にのみ2年間の保証が適応されます。
使用に伴う劣化・損傷・故障は期間内であっても有償修理となります。

<ユーザー登録方法>

ケルヒャー ジャパン株式会社のウェブサイトからご登録ください。

サービス - 業務用製品ユーザー登録

- ご購入から30日以内にご登録ください。
- ご登録には製品名とシリアルナンバー（製造番号）が必要です。
2台以上ご購入いただいた場合も1台ずつご登録ください。
- S/N : x x x x x x の数字がシリアル番号です。

<保証>

保証規定については、同梱の保証書をご確認ください。

<お問い合わせ先>

ケルヒャー ジャパン株式会社 サービスフロント
TEL : 0570-78-3140

登録情報について

お客様にご登録いただいた個人情報は第三者に提供することはありません。
尚、ユーザー登録情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために
利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
当社の個人情報保護の取り組みについてはケルヒャー ジャパン株式会社のホームページ
でご覧いただけます。

<保証規定>

別紙 保証書を熟読ください。

補修部品



番号	名称	注文番号	備考
1	高圧ホース	6. 110-056. 0	
2	トリガーガン	4. 118-005. 0	
3	スプレーランス	4. 112-006. 0	
4	ノズル	2. 113-021. 0	ノズルサイズ : 040
5	ワンタッチカップリング 3/4	6. 465-031. 0	
6	Oリングセット (9 個組)	2. 880-001. 0	
	水道ホース 18mm 7.5M	6. 390-492. 0	






















各種アクセサリーの接続について

EASY!Lock 対応の本体およびアクセサリーに EASY!Lock 非対応のアクセサリーを取り付ける場合は、別途アダプターが必要になります。必要に応じてアダプターをご購入ください。

EASY! Lock 対応アクセサリー

接続アダプター

EASY! Lock 非対応アクセサリー

<p>1 EASY! Lock対応 高圧ホース</p> 	<p>No.1 : 4.111-029.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 高圧ホース (M22×1.5)</p> 
<p>2 EASY! Lock対応 高圧ホース</p> 	<p>No.2 : 4.111-030.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 本体・トリガーガンの高圧ホース接続口 (M22×1.5)</p> 
<p>3 EASY! Lock対応 スプレーランスのトリガーガン接続口</p> 	<p>No.3 : 4.111-031.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 トリガーガンのスプレーランス接続口 (M22×1.5)</p> 
<p>4 EASY! Lock対応 トリガーガンの高圧ホース接続口</p> 	<p>No.4 : 4.111-032.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 高圧ホース接続 (組み込みタイプ側)</p> 
<p>5 EASY! Lock対応 トリガーガンのスプレーランス接続口</p> 	<p>No.5 : 4.111-033.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 スプレーランスのトリガーガン接続口 (M22×1.5)</p> 
<p>6 EASY! Lock対応 本体・トリガーガンの高圧ホース接続口</p> 	<p>No.6 : 4.111-034.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 高圧ホース (M22×1.5)</p> 
<p>7 EASY! Lock対応 ノズル接続口</p> 	<p>No.7 : 4.111-035.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 スプレーランスのノズル接続口 (M22×1.5)</p> 
<p>8 EASY! Lock対応 スプレーランスのノズル接続口</p> 	<p>No.8 : 4.111-036.0</p> 	<p>EASY! Lock非対応 ノズル接続口</p> 

<アダプター接続口の見方>

